

# 故郷はひとつ

音楽文化で想いをひとつに

平成25年9月22日（日）、宇崎竜童さん総合プロデュース、阿木燿子さん総司会で開催した「AORE Mi Amore NAGAOKA ～長岡人（ながおかびと）の心意気～」。

「地域の伝統芸能」や「市民の誇り」を披露した総勢700名の出演者と2,500名の観客、そして宇崎さん・阿木さんが「ひとつ」となり一大イベントを成し遂げました。本番だけでなく、宇崎さん・阿木さんと苦楽を共に積み重ねてきたことで、市民の熱い想いが多くの人々の心に響き、会場がひとつになれた事業でした。

そして、「AORE Mi Amore NAGAOKA」で終わることなく、その想いを継承し、音楽文化でひとつに繋いでいくことを目的に始動したのが「Mi Amore PROJECT」です。

このたび、宇崎さん・阿木さんの手により、想いを形にした曲「故郷（ふるさと）はひとつ」が誕生しました。

“復興、合併、絆、友情と愛情、そして故郷...” 聞く人や歌う人によって、様々な想いを抱いてもらいたい、そんな願いが込められています。

長岡人だけでなく、聞く人・歌う人のよりどころとして歌い継がれていくことを願っています。

## 故郷はひとつ

作詞：阿木燿子 作曲：宇崎竜童

息を吞んで見上げる  
夜空焦がす花火が  
君の瞳にも広がり  
希望映し輝く

人と人の出会いは  
時を越えた約束  
出会いがしら感じた  
夢を分かち合う人

故郷はひとつさ  
人も花も木々も

故郷はひとつさ  
青いこの地球  
ミアモーレ

青い鳥を探して  
旅に出ても無駄だよ  
意外だけど身近な  
庭の枝でさえずる

故郷はひとつさ  
海も山も川も

故郷はひとつさ  
みんなこの地球  
ミアモーレ

故郷はひとつさ  
人も花も木々も

故郷はひとつさ  
同じこの地球  
ミアモーレ

青い鳥はどこに  
青い鳥はどこに



「故郷はひとつ」の歌詞の中には、長岡という地名は入っていません。そこが長岡の素敵なところ。懐が深いのです。心が広いのです。

だから長岡こそが地球の真ん中に成り得るのです。長岡発、宇宙へ。美しい花火のように、この歌が花開くことを願っております。



沢山の人の知って貰いたい歌です。

歌って貰いたい歌です。

誰かに歌って聞かせて上げて欲しい歌です。

聞いた人は心の奥に仕舞わずに歌って下さい。

鼻唄でもイイんです。

楽器の出来る人は演奏して下さい。

この歌は“あなたの故郷”の歌なんです。



三富彰吾  
Mitomi Shogo  
(age 24) 長岡市出身

高橋大  
Takahashi Suguru  
(age 23) 長岡市出身

上野麻耶  
Ueno Maya  
(age 22) 新潟市出身

南須原亜海  
Nasuhara Ami  
(age 19) 新潟市出身

平成26年度に開催したMi Amore PROJECT Artist Audition 92組116名のエントリーの中から一次審査・ファイナルオーディションを経て、任命された熱い想いを持つ4名の若手アーティストが歌っています。

詳しくはWEBで <http://miamore-nagaoka.jp/>

